

2013年1月12日（土）

丹沢・鍋割山（1272m）

レポート by 熊本（写真：高橋雄、能勢、石井、熊本）

2013年のクマさん会初登山は恒例の丹沢・鍋割山に登って鍋焼きうどんを食べようの企画に集まったのは初参加の白井さん、久々の田形さん、石井さんに布目さん、小山さん、岡部さん、能勢さん、高橋文さん、雄さんに熊本の10名である。



集合は小田急線渋沢駅。

渋沢駅からは富士山が綺麗に見える。



一本早目の電車できた能勢さん、文さん、北口のバス停でみんなの到着を待つ。



出遅れた田形さんは東京駅から新幹線で追いかけ、小田原から渋沢、渋沢から更にタクシーで駆けつけた。



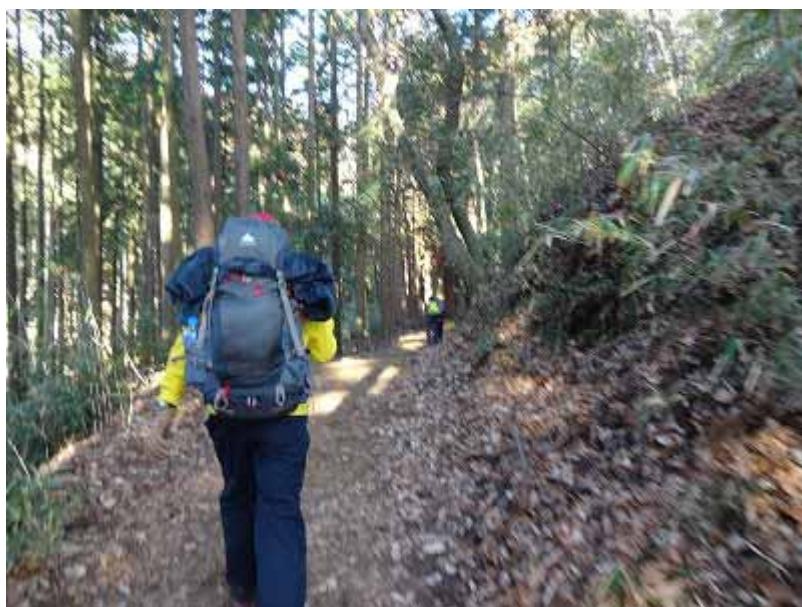
全員 10 名が揃い、集合写真を撮って出発（8:55）



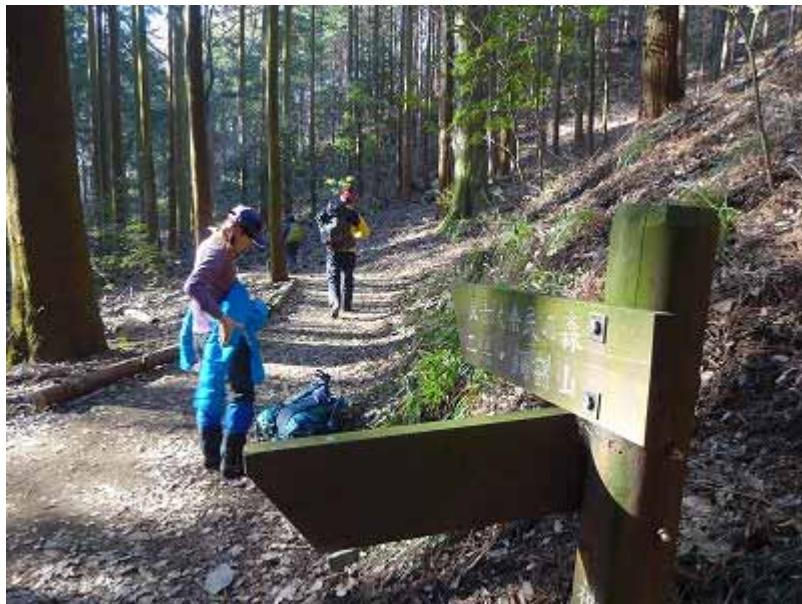
西山林道の入口まで約 10 分舗装道路を歩く。



青空が一面に広がり、風がなく暖かである。



杉林の西山林道に入る。



この林道を約1時間歩く。



丹沢大山国定公園の標識と地図



四十八瀬（やそせ）川沿いの砂利道の林道が延々と続く。



1時間歩き、飽きた頃に前方に急登山訓練所が見えてくると「二俣」は近い。



大倉バス停から約4Kmで二俣に到着



勘七の沢を渡ったところで最初の休憩を取る。



5分休憩で、二俣を後にして出発
(10:15)



まだ林道が続く



左側は四十八瀬川の渓谷



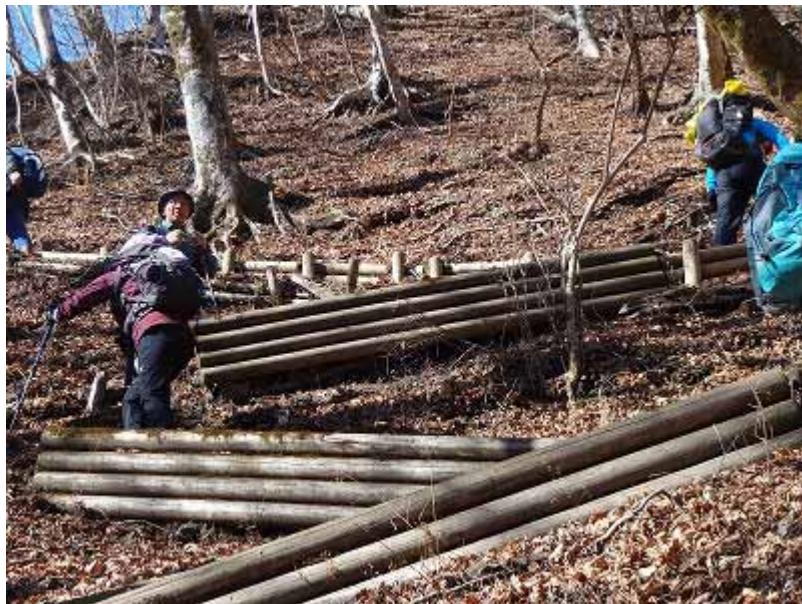
二俣から約20分で2L、3L、4Lの飲料水を入れたペットボトルが山積みになっており、登山客のボランティアで鍋割山荘まで担ぎあげる。田形さんも、今年モンブラン挑戦で鍛えるため2Lをザックに詰め込む。



ここで林道が終わり、山道になり、急登りが始まる。



次第に勾配がきつくなる



ジグザグの登山道になり一気に高度を稼ぐ。



前方が開けてくれば後沢乗越で尾根道に出る。

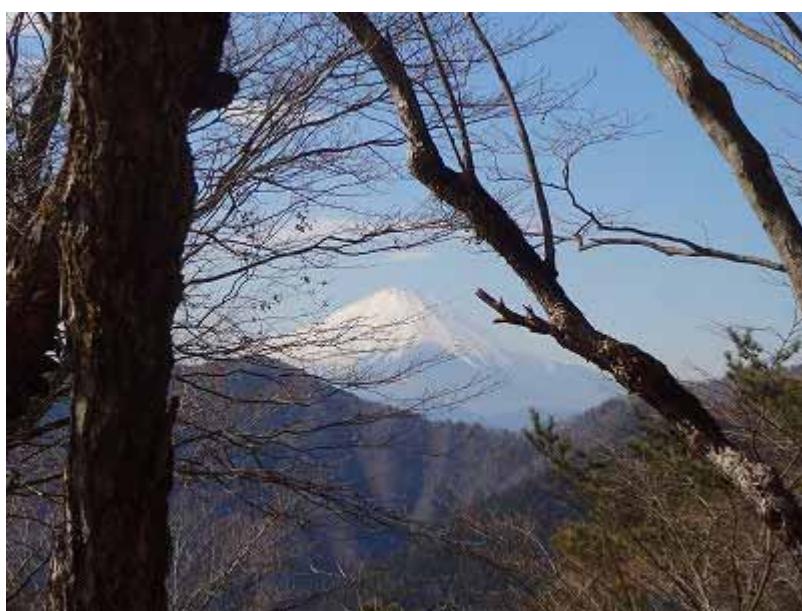


11:10 後沢乗越に到着
尾根道の出ると冷たい風が吹いていた。



これから鍋割山頂まで 70 分の急登が続く。

2Lの負荷で田形さんの足がやや重くなり始める。



8合目を超えると、木の間から富士山が見え始め、元気が出る。



雲もなく、富士山の雄姿が青空に浮かぶ



先発隊は予定より早く 12:15 に鍋割山頂に到着し、鍋焼きうどんを注文。後続の布目さん、田形さん、熊本の3名は 15 分遅れの 12:30 に到着。早速「鍋焼きうどん」にありつく



3 時間のきつい登りを制覇した、ご褒美の鍋焼きうどんは格別に旨い。初参加の白井さんも足がパンパンになり、大汗をかいて登り、この鍋焼きうどんに大感激。



昼食後、富士山をバックに記念写真



美味しい鍋焼きうどんを食べた鍋割山荘の前で記念写真



13:25 下山開始。

登ったコースを折り返す。



急な霜解け登山に注意しながら降りる。



一気に後沢乗越まで下り、小休止



飲料水のペットボトル置場が見えてきた。ここからは林道歩きになる。



二俣で小休止し、急下りの足を休める。
(14:30)



大倉バス停に近くなると、民家には白菜やジャガイモなどが 100 円で無人販売しているが、荷物が重くなるのでパス。



渋沢駅から鶴巻温泉に出て、駅から 3 分
にある日帰り温泉「弘法の里湯」に入る。
(16:55)



温泉で汗を流し、大広間で乾杯！ お疲れ様でした。

鍋割山は天候に恵まれ快晴で風もなく暖かで、富士山も綺麗に見え、何と言っても、
山頂で食べた鍋焼きうどんが美味しく、大満足の初登山でした